

会議録

- 1 **会議の名称** 子ども・子育て会議 平成30年度第1回会議
- 2 **会議日時** 平成30年6月22日（金）午後4時30分から午後6時まで
- 3 **開催場所** 熊取ふれあいセンター1階健康づくり室
- 4 **議題** 案件1 熊取町子ども・子育て支援計画にかかる平成29年度実績及び平成30年度施策方針について
案件2 その他
- 5 **公開・非公開の別** 公開
- 6 **傍聴者数** 0人
- 7 **審議等の概要**

案件1 熊取町子ども・子育て支援計画にかかる平成29年度実績及び平成30年度施策方針について

・事務局説明

熊取町子ども・子育て支援計画にかかる平成29年度実績及び平成30年度施策方針について、資料1、資料1-1、資料1-2、資料1-3、資料1-4、資料1-5をもとに説明を行った。

・質疑応答

【委員質問①】

資料1の19ページ、No.59、放課後児童健全育成事業（学童保育事業）の表中、右端の「協働事業者」の欄に、指定管理者の名称が入っていないのは、指定管理者は、協働事業者ではないということか。

【事務局回答①】

指定管理者は協働事業者であり、資料1は、担当課が各々作成するが、その際に事務局のいう「協働事業者」の定義が上手く伝わっていなかったため記載もれとなったと思われ、お詫びするとともに、委員の皆様に追記をお願いした。

【委員質問②】

上記表中の「次年度以降の方向性」のところに、「施設及び運営については、関係機関と調整しながら、計画的に整備を進める」とあるが、中央学童保育所が、ここ4・5年、手狭な状態のままだが、いつまで調整を行うのか、また、今現在、計画があるのかないのか。

【事務局回答②】

中央学童保育所については、継続して、町の問題として捉えており、今後の児童数の推移や

町の財政状況を踏まえ、どのくらいの規模の施設がいいのかというところを検討している。

また、整備計画については、今のところはなく、その理由としては、人口が減少していくにもかかわらず、学童の入所率は上がってきているため、一概に5年、10年の計画を立てにくいという状況が挙げられる。ただ、町の財政状況を踏まえながら、優先順位をつけて、着手が必要なところには、随時着手していくという形では考えている。

【委員質問③】

大阪北部の地震に関連して町内の小学校の壁、特に北小学校のプールのブロック塀は完全に2.2mを超えているが大丈夫なのか。

【事務局回答③】

壁については、確認の結果、現在のところ大丈夫だということで、北小、北中の通学路にある学校及び民家のブロック塀についても点検する予定である。

【委員質問④】

学習支援について、参加者が減少しているとのことだが、参加している中学生がどんな気持ちで来ているのか聞いて試行錯誤しているのならば、それを教えてほしい。また、資料1-4の保育所民営化について、今までは、計画を前提にして民営化を進めていったと思うが、今回は、国が言い募っているように、厳しい財政状況において、保育サービスの提供持続、多様化するニーズに応える、保育所運営の広域化、民間活動の活用というワードではなく、別の発想で考えていくべきではないか。今日は出てこなかったが、就学前の無償化の話もあり、ニーズが広がることも考えられ、それをどう受け止めるかが切実な問題になる。厳しい財政状況の中でどこにお金を使うのか検討を要すると思う。

【事務局回答④】

学習支援のアンケートについては、毎年度参加した生徒さんに書いてもらい、曜日の固定、参加には名前を書くのみ等、すべてアンケートのニーズに対応させている。アンケート結果は概ね好評で、ニーズが見えにくい面もあり、中学校の協力も得ながら、参加人数増加を模索しているところである。

【委員質問⑤】

熊取町に児童発達支援センターはできないのか。

【事務局回答⑤】

現在の町の財政状況等を考えると、町単独では整備することは難しく、近隣市町との連携の中で対応したいと考えています。

・各委員からの意見

- ①学習支援の参加人数が減っているから子ども達が勉強をしなくなっているというわけではないと思う。どの場所でしたいかなど、子どもそれぞれに理由があると思う。
- ②中学生は、クラブ活動に重点を置くので、テスト前に集中的にするというのはいいアイデアだと思う。
- ③学習支援のことは知らなかったが、学校で友達と一緒にしたい子どももいると思うので、学習支援は続けていってもらった方がよいと思う。
- ④クラブのこともあるので、塾に行くか、学習支援にするか悩んでいるが、テスト前に集中して学校で実施してもらったら、学習支援にもっと参加できると思う。
- ⑤こどもレストランのボランティアが不足している。また、来ている保護者と子どもと一緒に片づけたりすることを伝えることが地域の役割だと思う。

案件2 その他

・事務局説明

第2期熊取町子ども・子育て支援計画策定について、資料2に基づき、概要及びスケジュールの説明をした。また、(仮称)子ども基本条例については、第2期熊取町子ども・子育て支援計画と整合を図り、平成32年度を目途に施行予定の説明をした。

・山本会長より、以下の意見があった。

子ども・子育て支援計画の施行の2020年は、教育の無償化が始まる時期でもあり、国も予測不能な状態であると思うが、地域レベルでは、計画を作る段階で協働に重きをおいて、事業者や専門職の方で、熊取町の状況を具体的に掴んで、それを反映した計画策定をお願いしたい。

子ども基本条例については、子どもの問題でもあるので、小学生、中学生、高校生、大学生も入った委員会みたいなものを作るのもいいのではと思う。

また、小学校、中学校の学習プログラムに取り入れてもらえれば、いいものになると思う。

8 審議会の情報

| | |
|-------|--|
| 名称 | 子ども・子育て会議 |
| 根拠法令等 | 子ども・子育て支援法 |
| 設置期間 | 平成25年10月1日～ |
| 所掌事項 | 子ども・子育て支援事業計画の策定及び実施状況等に関する こと。その他子ども・子育て支援事業の推進に関すること。 |
| 委員数 | 23人 |

9 担当課

子育て支援課